



## カラーバリアフリーってなんだろう？

みなさん、こんにちは！ゴールデンウィークは楽しめましたか？たくさんお休みがあると嬉しいですね。4月から新生活が始まった方も少しはのんびりできたでしょうか。お出かけされた方もしっかり楽しめましたか。今回のクリニック通信は、カラーバリアフリーについてです！



### ○日常生活にたくさんある色

私たちは多くの色に囲まれて生活していて、色は何かを判断したり、強調するときにも使われますが、みんなが同じように色が見えたり、見分けることができるのではなく、**男性の20人に一人、女性の500人に一人、生まれつき、程度は様々でもその他多くの人と違う色の見え方をしている人もいます。**子どもの場合、色を覚えるのが苦手だったり、間違えたり、ユニークな色使いで絵を描いていて、周りが気づくこともあります。検査をして初めてわかることも少なくありません。見分けるのが苦手な色の組み合わせでは、表示が見つらい、見分けられないなど、困ってしまう場合もあります。



### ○カラーバリアフリー

乗り物の路線図、地図、教科書などのデザインや構成に、**色の見え方が違っていても困らない配慮**がされるようになってきました。私たちも、一人一人がカラーバリアフリーを意識して、日々の生活の中で、何かを指し示すときには形や場所など、色以外の情報も添えて誰にでもわかるよう気を配るようにしていきたいですね。

### ○色覚検査について

当院でも色覚検査をしていますが、しっかりと時間をかけて検査・診察をおこなうため火曜日の午後ご予約を承っています。ご希望される方は、お電話などでお問い合わせくださいね。

### 編集者より



春は新しいことが始まる季節なので、なんだかうきうきしますね。暖かくてお出かけもしやすいなと思います。

4月から新生活が始まった方、新しい生活にはもう慣れてきましたか？

まだまだこれからですね。ゆっくり乗り越えていきましょう！

ゴールデンウィークはのんびり過ごしたので、また毎日の業務を頑張っていきます！

スタッフブログはこちら→  
少しずつ更新頑張ります！



### 【受付時間変更のお知らせ】

5月1日(水)と15日(水)22日(水)29日(水)は、院長が学校検診に行くため、受付時間が**11時まで**となります。ご迷惑をおかけしますが、どうぞよろしくお願いいたします。

### 院長より

ゴールデンウィークはゆっくりしようと思っておりましたところ、子どもが急に入院して手術を受けることになり、慌ただしく過ごしましたが無事退院し、ホッとしています。入院した病院では、不安なこともわかりやすく丁寧に説明してもらい、安心して治療を受けることができました。今回、家族の立場になって初めて心配や不安になる気持ちを経験して、私も当院に来られた患者さんやご家族の不安が少しでも楽になるような診療を心がけていきたいと思いました。